

4 全会計のバランスシート

川崎市全体の財政状況をストック面から明らかにするため、国から示された基準に準拠して普通会計以外の特別会計及び公営企業会計のバランスシートを平成12年度決算分から作成しています。

(1) 試算結果について (詳細については、22頁参照)

資産合計 3兆 3,590億円	負債合計 1兆 5,983億円 (資産合計の47.6%)
	正味資産 1兆 7,607億円 (資産合計の52.4%)

(2) 普通会計との比較

項目	全会計 A	普通会計 B	A ÷ B
資産合計	3兆 3,590億円	2兆 1,610億円	1.55倍
負債合計	1兆 5,983億円	9,612億円	1.66倍
正味資産	1兆 7,607億円	1兆 1,998億円	1.47倍

全会計を普通会計と比較して見ると、負債合計の倍率が他の項目と比較して大きくなっていますが、これは公営企業会計で負債合計の比率が高いことによるものです。

(3) 市民1人あたりのバランスシート

項目	全会計	普通会計
資産合計	259万4千円	166万 9千円
負債合計	123万4千円	74万 2千円
正味資産	136万円	92万 7千円

平成18年3月31日現在の住民基本台帳人口 1,294,439人

市民1人あたりでは、資産合計は259万4千円、負債合計は123万4千円となり、その結果、正味資産は136万円となっています。

川崎市バランスシート(平成18年3月31日現在)

(単位:百万円)

	普通会計 A	特別会計 B	公営企業会計 C	単純合計 A + B + C	全会計
[資産の部]					
1.有形固定資産					
(1)繰償	104,970				
(2)民生費	41,984				
(3)衛生費	164,882				
(4)労働費	2,489				
(5)農林水産業費	431				
(6)商工費	28,597				
(7)土木費	1,180,818				
(8)消費費	25,450				
(9)教育費	377,619				
(10)その他	9	143,141	1,051,925		
合計	1,927,249	143,141	1,051,925	3,122,315	3,122,315
2.投資等					
(1)投資及び出資金	124,794	0	11,315	136,109	54,822
(2)貸付金	37,343	3,700	0	41,043	41,043
(3)基金	34,586	9,813	4,711	49,110	49,110
(4)その他		0	5,684	5,684	5,683
合計	196,723	13,513	21,710	231,946	150,658
3.流動資産					
(1)現金・預金	22,208	1,976	17,280	41,464	43,312
(2)未収金	14,860	14,527	14,284	43,671	40,122
(3)その他		0	2,605	2,605	2,605
合計	37,068	16,503	34,169	87,740	86,039
4.繰延勘定		0	0	0	0
資産合計	2,161,040	173,157	1,107,804	3,442,001	3,359,012
[負債の部]					
1.固定負債					
(1)地方債	825,891	24,463	524,692	1,375,046	1,375,047
(2)債務負担行為	6,197	0	0	6,197	6,197
(3)引当金	73,048	2,519	22,020	97,587	97,587
合計	905,136	26,982	546,712	1,478,830	1,478,831
2.流動負債					
(1)地方債翌年度償還予定額	56,094	2,943	37,197	96,234	96,233
(2)その他		0	24,324	24,324	23,279
合計	56,094	2,943	61,521	120,558	119,512
負債合計	961,230	29,925	608,233	1,599,388	1,598,343
[正味資産の部]					
正味資産合計	1,199,810	143,232	499,571	1,842,613	1,760,669
負債・正味資産合計	2,161,040	173,157	1,107,804	3,442,001	3,359,012

債務負担行為に関する情報

物件の購入等に係るもの

79,687

債務保証又は損失補償に係るもの

4,075,899

利子補給等に係るもの

0

参考]

1 前年度の試算結果との比較

資産合計は、前年度比334億円の増、負債合計は18億円の減、正味資産は352億円の増となっています。

また、資産合計に占める正味資産の割合は、52.5% (前年度は51.9%) となっています。

項 目	平成17年度 A	平成16年度 B	A-B
資 産 合 計	3兆 3,590億円	3兆 3,256億円	334億円
有形固定資産	3兆 1,223 億円	3兆 903 億円	320億円
投 資 等	1,507 億円	1,541 億円	34億円
流 動 資 産	860 億円	810 億円	50億円
繰 延 勘 定	-	2 億円	2億円
負 債 合 計	1兆 5,983 億円 (資産合計に占める割合 47.6%)	1兆 5,989 億円 (資産合計に占める割合 48.1%)	6億円
固 定 負 債	1兆 4,788 億円	1兆 4,901 億円	113億円
流 動 負 債	1,195 億円	1,088 億円	107億円
正 味 資 産	1兆 7,607億円 (資産合計に占める割合 52.4%)	1兆 7,267億円 (資産合計に占める割合 51.9%)	340億円

市民1人あたりのバランスシートでは、資産合計は、前年度比2千円の減、負債合計は1万5千円の減、正味資産は1万3千円の増となっています。

(市民1人あたりのバランスシート)

項 目	平成17年度 A	平成16年度 B	A-B
資 産 合 計	259万4千円	259万6千円	2千円
負 債 合 計	123万4千円	124万9千円	1万5千円
正 味 資 産	136万円	134万7千円	1万3千円

2 有形固定資産の形成における世代間負担率

有形固定資産の形成における世代間負担率をみると、これまでの世代により既に負担された割合は、平成17年度で56.4%と前年度と比較して0.5ポイントの増となっています。

	平成17年度	平成16年度
有形固定資産 A	3兆 1,223 億円	3兆 903 億円
正味資産 B	1兆 7,607 億円	1兆 7,267 億円
B ÷ A	56.4%	55.9%

3 主な施設の状況

(単位: 億円)

施設名	年度	取得価額	減価償却 累計額	残存価額
養護老人ホーム 恵楽園	平成4年度	26	15	11
特別養護老人ホーム 多摩川の里及び多摩川の里身体障害者福祉会館	平成5年度	30	16	14
特別養護老人ホーム すみよし	平成5年度	26	13	13
国際交流センター	平成6年度	53	25	28
看護短期大学	平成6年度	57	14	43
とどろきアリーナ	平成7年度	144	32	112
浮島処理センター	平成7年度	450	198	252
多摩区総合庁舎	平成8年度	178	35	143
高津スポーツセンター	平成9年度	22	4	18
小田小学校	平成10年度	30	4	26
岡本太郎美術館	平成11年度	68	10	58
川崎病院	平成10～12年度	439	97	342
消防局総合庁舎	平成13年度	46	4	42
日吉出張所、日吉健康ランチ、幸市民館日吉分館、幸図書館日吉分館	平成14年度	17	2	15
川崎シンフォニーホール	平成15年度	159	19	140
かわさき南部斎苑	平成15年度	60	7	53
橘小学校	平成16年度	28	1	27
宮前スポーツセンター	平成17年度	17	1	16
多摩病院	平成14～17年度	249	3	246